

墨田区のお知らせ

No.2173

2026年(令和8年) 3/21

毎月1日・11日・21日発行

- ◆2面以降の主な内容
- 2・3面・・・区役所一部窓口の混雑状況等
- 3・4面・・・講座・教室・催し・募集

人とつながる。墨田区



墨田区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

すみだ

発行：墨田区(広報広聴担当) ☎5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

<https://www.city.sumida.lg.jp/>



建物外観



服部時計店



リニューアルのポイント1 建物内外の空間デザイン

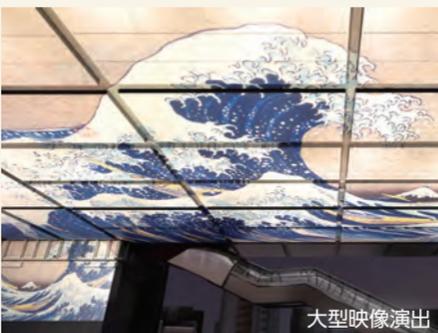
「東京のアイコン」となる博物館を目指し、建物内外の空間デザインを再構成しました。3階「江戸東京ひろば」では、約4000m²に及ぶ天井面と柱面に博物館の収藏品等を投影する大型映像演出が行われます。ここでしか味わえない没入型の体験を、ぜひお楽しみください。

リニューアルのポイント2 大型模型の新設・アップデート

大型模型「朝野新聞社」が史実に基づき「服部時計店」に建て替えられたほか、通り抜けできる「浅草花屋敷の門」、当時の家具や生活用品等の様子がリアルに再現された「同潤会代官山アパートメント」も展示室に新設されました。

リニューアルのポイント3 常設展示の内容を更に拡充

自動車初の重要文化財「京都市営乗合自動車(円太郎バス)」の展示は必見です。また、えどはくが収蔵する11領の甲冑や歌川広重「名所江戸百景」一揃いも一挙に公開されます！



大型映像演出



円太郎バス

おかえり! えどはく!

3月31日オープン

東京都江戸東京博物館(横網1-4-1)は、約4年間の大規模改修工事を経て、3月31日にいよいよリニューアルオープンを迎えます。展示内容をこれまで以上に充実させ、更に魅力的になった「えどはく」。江戸文化や両国の魅力を感じられるイベントを実施するほか、館内には新たに墨田区観光情報コーナーも。ぜひご来館ください！

【問合せ】観光課観光担当 ☎5608-6500

イベント開催!

都主催 リニューアルオープン当日記念イベント

館内では、日本舞踊や和太鼓、墨絵等の祝祭パフォーマンスなど、1日限りの記念イベントが多数開催されます。展示室内を「江戸の町人」が往来する「ぶらぶら町人」も必見です！詳細は東京都江戸東京博物館HPをご覧ください。

- 【とき】3月31日(火) ▶ 常設展示 = 午前9時半～午後5時半 * 入館は午後5時まで ▶ 映像投影(3階江戸東京ひろば) = 午後5時20分～8時【常設展示観覧料】▶ 一般 = 800円 ▶ 65歳以上の方 = 400円 ▶ 大学生等 = 480円 ▶ 高校生 = 300円 ▶ 中学生以下 = 無料



区主催 おかえり えどはく! 江戸博リニューアルオープン記念イベントin両国

隅田川で行われる和太鼓と舞踊の船上パフォーマンスや、両国駅広小路(横網1-3)での江戸妖怪ステージ等をはじめ、すみだ北斎美術館(亀沢2-7-2)でのワークショップ等、様々な催しが行われます。詳細は墨田区観光協会HPをご覧ください。



えどはくオープンカウントダウンスタンプラリー

区内の観光スポットを巡るデジタル版スタンプラリーです。クイズを解きながらスタンプを集めて、景品をゲット! 春を感じながら、区の魅力を発見できるイベントです。参加方法等の詳細はイベント公式HPをご覧ください。

【とき】3月25日(水)～31日(火)



魅力あふれる両国を散策しよう!

両国には「えどはく」以外の魅力もたくさん! 詳細は各HPをご覧ください。



両国にぎわいMAP



両国エリアまちあるき情報



SDGs(持続可能な開発目標)は、私たちがこの地球で暮らし続けていくために、2030年(令和12年)までに達成を目指す世界共通の17の目標です。1面に掲載する事業が目指す目標をアイコンでお知らせします。



11 住み続けられるまちづくりを